

## “あったか栃木” いじめ防止子どもフォーラム 8月25日(土)

※  
栃木市内各小中学校の代表(1名)が集まり、「いじめ問題」の解決に向けての話し合いを行いました。南小の代表は、児童会計画委員会委員長の川田雄彦さん。

4～5人のグループに分かれ、高校生ボランティアの進行に従い、まず各学校で「いじめゼロに向けての取組」を発表。川田さんは写真を上手に活用し分かりやすく発表しました。その後、各学校の発表内容について話し合いました。

平成28年4月に、栃木市は「いじめ防止対策推進条例」を施行し、このフォーラムも今回で3回目を迎えました。

いじめは人権侵害・犯罪行為であり、「いじめを絶対に許さない」という強い認識のもとに、子ども達一人ひとりが、安心して幸せに生活できる南小学校をめざします。



グループ討議[右奥が川田さん]



全員で記念撮影

### ※ 栃木市内各小中学校

現在、栃木市には市立小学校が30校、市立中学校が14校あります。

## 算数の授業で 児童と担任をサポート

「四捨五入」や「小数や分数の計算」を学習する4年生と「約数・倍数」や「円周率」、「速さ」を学習する5年生、そして「円の面積」や「比例・反比例」を学習する6年生の算数の授業に関与し、児童と担任をサポートしているのが、柏木美智子先生です。

一週間の算数授業は、一クラス5時間。4～6年生・4クラスの20時間、担任と一緒に授業を行っています(チーム・ティーチング[Team-Teaching]といます)。内容的に難しくなってくる4年生以上の授業を、二人で学習指導をすることによって、児童の理解を助け担任も支援します。

また柏木美智子先生は、栃木中央小学校内の調理場と常に連絡を取り合い、日々の給食に関わる業務も担当しています。



7月20日と9月3日に当該児童を表彰しました。表彰された児童の一覧を裏面に掲載してあります。

